

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

6 項 防災費

防災チーム (内線 : 7 7 8 9)

1 目 防災総務費

(単位 : 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 気象情報細分化に伴う一斉指令システム改修等事業	2,383	0	2,383				2,383	
トータルコスト	4, 8 6 9 千円 (前年度 0 円)							
従事する職員数	正職員 : 0. 3 人							
主な業務内容	鳥取地方气象台等との協議業務、協定書締結業務 設計・事業執行・発注業務、監督検査業務							

事業内容の説明

1 事業の概要

气象台から県へ送信されている気象情報 (警報、注意報等) の発表地域区分及び送信データ形式変更に伴うシステム改修。

災害発生に備えて气象台と県の通信回線を複数ルート化する。

(1) 一斉指令システムの改修 (平成 2 2 年度債務負担行為)

気象情報の発表地域の区分等が次のとおり変更される。

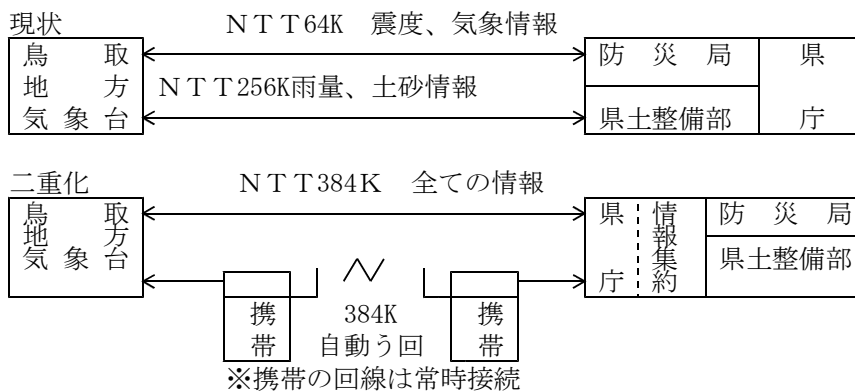
气象台からの情報 (データ) を自動的に加工し必要な情報を関係市町等に一斉に伝達する。

現在の発表単位	県内 5 地区 (鳥取、八頭、倉吉、米子、日野)	かな漢字形式
H22年度出水期 (5月)~	市町村単位	かな漢字形式 (詳細情報なし) XML形式※の電文 表形式の電文

※コンピュータで処理することにより、必要な情報を抜き出したり加工したりすることが容易にできるデータ形式

(2) 气象台とのバックアップ回線の整備 (平成 2 1 年度歳出予算)

現状の通信回線は有線系 (NTT回線) のみで地震等による断線の恐れがあるため、有線系と無線系による複数ルート化を行う。



2 事業費

区 分	予算額	事業内容
气象台との回線二重化	2, 3 8 3 千円	機器整備費及び通信料

3 債務負担行為

期 間	限 度 額	内 容	摘 要
平成 2 2 年度	2 7, 8 3 0 千円	一斉指令システムの改修	起債 2 0, 0 0 0 千円